

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

「食」という共通テーマを通して、フィールドワークを含んだ問題解決型授業を実施し、問題発見能力や論理的思考力、批判的思考力、コミュニケーション能力を高めることをねらいとした。中高6学年共通の「食」という大テーマにそって、食に関わる学年別のテーマを定め、地元福山の伝統や文化をふまえた上で、世界に目を向ける学習活動を行った。

テーマ学習の内容として、①地域遺産教育(地域の伝統・文化、地域の人々とのコミュニケーションを通して、地域への関心を高め、地域の一員としての誇りを持つ)、②食の安全・健康(食の安全・健康、食品添加物への関心と知識を持つ)、③環境教育(自然環境に目を向けその継承の必要性に気づく)、国際理解(広く世界を知り、相手の文化や価値観の理解を進める。英語を使ったコミュニケーションを行う能力を身につける)、④E S D(福山を中心とした地域の持続可能な発展に貢献する)、という4つの項目を掲げた。

【中学1年】前期は「福山を知ろう」というテーマで、福山の歴史や伝統文化などについて調べ発表した。福山歴史博物館を見学し、理解を深めた。後期は「福山の食」というテーマで、JAに出向いて販売されている地域の食材を調べたり、JAの方から福山の特産品や地産地消の大切さについて話を聞いたりした。福山市魅力発信課の方に出前講義を2回していただき、郷土料理「うずみ」をプロの料理人の方から教わって実習を行った。

【中学2年】前期は「食の安全と健康」について班別活動による調べ学習を行い、プレゼンテーションをした。後期は、前記の内容をさらに深めることを目標にした。蒜山での酪農見学や、搾乳の体験学習を通して、「生命」と食の関わりについて考え、個人で疑問を追求して論文作成をした。

【中学3年】前期は「食と環境」というテーマで調べ学習をした。(株)エフピコを見学し、リサイクルについて理解を深めた。後期は「和食と世界の食文化」というテーマで、日本と世界との食文化の価値観の相違について個人で調べ、ポスターによる発表をした。

【高校1年】前期は「日本の食文化」をテーマに、お好み焼きの広島風と関西風の比較調査を行った。実習を通して検証し、動画による報告を行った。後期は「海外の食文化」というテーマで、班別に調べ学習を行い、プレゼンテーションをした。そのうち1つの班を選んでその班の料理を実際に調理し、海外の食文化を体験した。

【高校2年】前期は「捕鯨を考える」をテーマに、国際的な価値観の相違をふまえ、捕鯨をめぐる問題をグループごとに調べて、プレゼンテーションをした。後期は「TPP」について賛否両方の立場を理解し、自分の意見を言葉で主張できるようになることをめざした。方法としてディベートに取り組んだ。

【高校3年】「食糧危機 Food crisis」をテーマに、世界が現在直面している状況、今後迎えるであろう状況、現在の各国の取り組み、身近な具体的な改善策等について、グループによる調査を行い、相互に発表、評価を行った。(前期のみ)

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）